

## 製紙・板硝子・セメント等業種の進捗状況の概要（2017年度実績）

	目標指標	基準年度 /BAU	削減目標		2017年度実績	進捗率		想定比	2018年度 の見通し	CO <sub>2</sub> 排出量 2017年度実績 (万t-CO <sub>2</sub> )	低炭素製品・サービス 等による他部門での貢献	海外での 削減貢献	革新的技術の 開発・導入	2018年度における 削減目標の変更履歴
			上段：2020年目標 下段：2030年目標			上段：2020年目標 下段：2030年目標								
日本製紙連合会	CO <sub>2</sub> 排出量	BAU	▲139万t-CO <sub>2</sub>	▲348万 t - CO <sub>2</sub>	250.0%	-	-	1,785	リストアップ ・ 定量化	リストアップ ・ 定量化	リストアップ	-		
			▲286万t-CO <sub>2</sub>		122.0%									
セメント協会	エネルギー 原単位	2010年度	▲39MJ/t-cem	▲2.5%	217.9%	-	-	1,732	リストアップ ・ 定量化	-	リストアップ ・ 定量化	来年度目標引き上げ予定 2030年目標：▲49MJ/t-cem → ▲125MJ/t-cem		
			▲49MJ/t-cem		173.5%									
日本印刷産業連合会	CO <sub>2</sub> 排出量	2010年度	▲8.2%	▲17.6%	214.5%	302%	○	117.9	リストアップ	リストアップ	リストアップ	-		
			▲16.9%		103.7%									
日本染色協会	CO <sub>2</sub> 排出量	1990年度	▲64%	▲72%	113.0%	107%	○	103.9	リストアップ	-	-	2018年9月に目標引き上げを実施 2020年目標：▲59%→▲64% 2030年目標：▲59%→▲65%		
			▲65%		112.0%									
板硝子協会	CO <sub>2</sub> 排出量	2005年度	▲25.5%	▲19.1%	74.9%	-	-	108.8	リストアップ ・ 定量化	リストアップ	リストアップ	2018年7月に目標引き上げを実施 2020年目標：1990年度比▲ 35%→2005年度比▲25.5% 2030年目標：1990年度比▲ 49%→2005年度比▲32%		
			▲32%		59.7%									
日本ガラスびん協会	CO <sub>2</sub> 排出量	2012年度	▲9.9%	▲5.9%	60.0%	83.6%	○	80.9	リストアップ ・ 定量化	リストアップ ・ 定量化	リストアップ ・ 定量化	-		
			▲18.1%		32.7%									
	エネルギー 消費量	2012年度	▲12.7%	▲8.0%	62.5%	78.9%	○							
			▲20.7%		38.5%									
日本レストルーム工業会	CO <sub>2</sub> 排出量	1990年度	▲50%	▲60.2%	120.5%	-	-	19.7	リストアップ ・ 定量化	-	リストアップ	2018年3月に目標引き上げを実施 2020年目標：1990年度▲35% →▲50% 2030年目標：CO <sub>2</sub> 原単位1990 年度▲49%→CO <sub>2</sub> 排出量1990年 度比▲55%		
			▲55%		109.4%									
プレハブ建築協会	CO <sub>2</sub> 原単位	2010年度	▲10%	1.0%	-10.3%	-14.5%	○	13.4	リストアップ ・ 定量化	-	リストアップ ・ 定量化	-		
			▲10%		-10.3%									

（注1）2016年度実績について、基準年度比での削減目標を掲げた業種は基準年度比の削減率を、BAUからの削減目標を掲げた業種はBAUからの削減量をそれぞれ記載。

（注2）基準年度目標の「進捗率」は、目標水準と比較した2016年度実績の比率。【進捗率 = (基準年度の実績水準 - 当年度の実績水準) / (基準年度の実績水準 - 2020年度の目標水準) × 100 (%)】

（注3）BAU目標の「進捗率」は、目標水準と比較した2016年度実績の比率。進捗率【BAU目標】 = (当年度の実績水準 - 当年度の実績水準) / (2020年度の目標水準) × 100 (%)

（注4）「想定比」は、2016年度について予め想定した水準と比較した実績値の比率。【想定比 = (基準年度の実績水準 - 当年度の実績水準) / (基準年度の実績水準 - 当年度の想定した水準) × 100 (%)】

（注5）「CO<sub>2</sub>排出量」は調整後排出係数を用いた。

（注6）「策定目標の見直し」は、低炭素社会実行計画において目標を変更した年度及びその水準。

（注7）低炭素製品・サービス等による他部門での貢献は、リストアップ（定量化含む）、-（検討中）と表記

（注8）海外での削減貢献は、リストアップ（定量化含む）、-（検討中）と表記

（注9）革新的技術の開発・導入は、リストアップ（定量化含む）、-（検討中）と表記